

2022 年度 第 4 回理事会議事録

2022 年 7 月 14 日（木）19 時 30 分、WEB 上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	27 名
本日の出席理事数	25 名
監事総数	2 名
本日の出席監事数	1 名

■出席役員：会長）宇田英幸、副会長）伊藤伸、茂木有希子 理事）赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、岡部拓大、押野修司、北村ミチル、神山真美、鈴木香織、鈴木真弓、鈴木康子、高橋啓吾、高橋暢介、田坂翔太、野村健太、原裕如、平田樹伸、逸見康子、丸達也、安永雅美、吉田朋子、渡部慶和
監事）土屋美樹

■委任役員：理事）小池祐士、阪井之哉、監事）川俣実

■欠席役員：

■他出席：北部ブロック長）分須 暢

■他欠席：駒崎かな、後藤昂

敬称略

■議 題：

I. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第 1 号議案 第 3 回理事会議事録について【法人管理部：安永】（資料 1）

内容を確認し満場一致で可決された。

第 2 号議案 ナイトセミナーの参加費および講師謝礼について【地域包括ケア推進部：野村】（資料 2）

当事者を講師に迎え研修会を企画している。以前の仕事の経歴から講師ランク C（60 分 11000 円）で謝礼を支払うこと、また、受講者を増やしていく為にも県士会員外その他職種の参加費を今回無料にする旨を審議。

参加費に関しては満場一致で可決された。

講師謝礼について採決を採り、講師謝礼 C ランク 18 名、D ランク 4 名となった。今回は講師謝礼 C ランクで支払うことで可決された。

第 3 号議案 リハマップリンクを県士会 HP に掲載する件【広報部：伊藤】（資料 3）

県士会 HP にリハマップリンクを掲載することが満場一致で可決された。

第 4 号議案 広報部サポーターへの謝礼について【広報部：伊藤】（資料 4）

現在 3 名応募があった。彩り発刊ごとに 1000 円の謝礼をお支払いすることを考えている。

規定案を再度考えて、継続審議をしていく。

第 5 号議案 彩り夏号発行について【広報部：伊藤】（資料 5）

本来はネットで配信するが、オープンキャンパスで配ることができるように小冊子印刷を行う、今回はブロックの予算の中でネット印刷を行い各養成校に配布する旨を審議した。満場一致で可決された。

第6号議案 日本リハビリテーション連携科学学会第24回大会の後援依頼について【総務部：丸】（資料6）

2023年3月11日-12日開催の日本リハビリテーション連携科学学会第24回大会の後援依頼について、満場一致で可決された。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

- 1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

6月26日に定時社員総会を開催した。

- 2) 法人管理部：安永部長より報告事項なし。

- 3) 総務部：丸理事より以下の報告があった。

臨時便を出す予定。希望がある場合は7月15日までに提出。

ニーズ調査のアンケート項目を作成している。

- 4) 財務部：北村財務部長より、報告事項なし。

第一期四半期の収支報告協力に感謝する。

BANDに「福祉総合サービス補償」（ボランティア保険）PDFを掲載している。会員の、現場での士会活動時の補償が受けられるので参照してほしい。感染症も一部補償対象になる。

- 5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。

編集委員会：第21巻発刊した（国立国会図書館2冊、県立大学情報センター1冊を送付予定）。

電子ジャーナル検討中。Jstageでの電子化を考えているが、アップロード時に業者への支払いが生じる。

今後見積もり、メリット・デメリットをまとめていく。

- 6) 学会支援委員会：小池理事欠席だがBAND上で以下の報告があった。

第31回埼玉県作業療法学会 オンライン開催 終了。

第31回埼玉県作業療法学会 オンデマンド配信準備中。

- 7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。

研修会開催したら、参加者名簿を送付してほしい。送付先：shougaikyouiku.saitama.ot@gmail.com

- 8) 生涯教育委員会：神山理事より以下の報告があった。

現職者共通研修会の計画が進み、一部の研修は申し込み開始。

9月14日現職者共通研修「作業療法生涯教育概論」、10月5日現職者共通研修「職業倫理」、10月12日現職者共通研修「作業療法における協業・後輩育成」、10月26日現職者共通研修「作業療法の可能性」。現職者選択研修について、身体領域で11月に開催ができるように再度計画を立案する。

- 9) 養成教育委員会：岡部理事より以下の報告があった。

7月19日、8月2日臨床実習指導者講習会接続テスト。

7月30日～第3回臨床実習指導者講習会（11月）養成校推薦枠申込開始（8月15日～一般枠申込開始）

- 10) 職能開発事業部：鈴木真弓理事より報告事項なし。

- 11) 広報部：伊藤理事より以下の報告があった。

彩りダイジェスト版発送済み。広報部サポーターズ3名のエントリーがあった。

彩り夏号案 完成。

広報部会、SNS チーム作業部会、彩り編集部会、電子定期便部会開催。

- 12) 地域リハ推進部：平田理事より以下の報告があった。

POS トーク前期終了し8名の参加があった。アンケート結果は概ね良好。

- 13) 地域包括ケア推進部：野村理事より以下の報告があった。
6月2日の協会の研修をふまえ、6月27日に三役および平田氏、吉田氏と意見交換実施。
まるっとページを通じて質問が1件あり。さいたま市に勤務するOTより、認知症初期集中支援に参画したいがどのように動いたらよいか、という質問。対応した。
10月14日19時より地域包括ケアシステム研修会ナイトセミナー開催予定。
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。
若年性の集いを開催していたが、感染状況が悪化し、自粛しなければいけない状況になってきている。
8月2日認知症基礎研修開催予定。
- 15) 災害対策部：阪井理事欠席だがBAND上で以下の報告があった。
7月30日埼玉県災害リハビリテーション研修会 basic コースを開催する。
- 16) 制度対策部：石川理事より報告事項なし。
- 17) 各ブロック
- ・東部：小池理事欠席だがBAND上で以下の報告があった。
2022年度第15回リモートで語らNight！7月28日（当事者講師）で開催予定。参加者募集中。
 - ・西部：逸見理事より以下の報告があった。
夏キャン会議を6月23日に実施。オンライン相談会6月16日についての振り返りをし、7月と8月に行うオンライン相談会での段取りや方法を共有する。
西部ブロック定例会を7月6日に実施。6月5日に開催した東京家政大学におけるオープンキャンパスで行われた模擬授業の様子、6月11日に開催した文京学院大学におけるオープンキャンパスで行われた模擬授業の様子について報告。オンライン相談会については8月が西部の担当となっている為、当日登壇するスタッフ担当などを決めて、多くのスタッフが参加していただくよう伝える。
 - ・南部：犬塚理事より以下の報告があった。
6月16日夏キャンオンライン相談会実施した。参加者は演者含め16人前後であった。
7月10日県学会に運営スタッフを派遣した。
7月16日、17日上尾中央医療専門学校オープンキャンパスにオンラインにて参加予定。
高校生向けに「作業療法士の1日」というテーマで動画を作成した。
 - ・北部：分須氏より以下の報告があった。
7月24日オープンキャンパス予定。7月27日夏キャンオンライン相談会開催予定
- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：高橋暢介理事より以下の報告があった。
7月24日PT士会主催「訪問リハ研修会」開催予定。
今年度第1回会議は7月23日（土）に開催予定。
- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。
8月7日に基礎研修を開催。他県士会からも参加あり。
7月8日子ども支援委員会とのコラボ研修を開催した。
- 20) 子ども支援委員会：田坂理事より以下の報告があった。
7月8日生活行為向上マネジメント委員会とのコラボ研修は39名の参加で無事終了。
10月の研修を準備中。対面での開催を検討しているが、感染状況を鑑みて検討していく。県との共催になるため公文書なども相談しながら作成していく。
- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より報告事項なし。
- 22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より以下の報告があった。
全体会開催予定。

23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。

24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。

8月6日開催予定のこくらOT室の準備中。

25) 第31回埼玉県作業療法学会：神山理事より以下の報告があった。

7月10日にオンラインにて開催した。大きなトラブルもなく、無事に終了となった。今後、オンデマンド配信と協会ポイント申請、講師謝礼金等の事務手続きを行っていく。

26) 埼玉県リハビリ専門職協会：渡部理事より報告事項なし。

2. 監事より

1) 土屋監事より

学会参加させていただき、共感しながら参加させていただいた。

運営していただいた方ありがとうございました。

3. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

学会は大変すばらしい内容だった。作業療法の良さ、作業療法士で良かったという気持ちを会員が実感できる機会を増やしていきたい。

9月の47委員会はハイブリッド開催を目指している。

同月にあるアルツハイマーデイには認知症の人と家族の会埼玉県支部からこれでいいのだバンドの出演を依頼されているが、こちらも最大限の工夫をして状況が許す限り参加をする予定。

参院選に関して、協力要請があった。三役決議で、県士会としては期日前投票の呼びかけを臨時便で行った。

新型コロナウイルスの感染者が増加している。対面開催なども状況を見て考える必要がある。

作業療法はいいよねと思っていられる活動をしていきたい。

2) 茂木副会長

一人の作業療法士がいい仕事をする、理解者が増える。

3) 伊藤副会長

特になし

III. その他

次回理事会：2022年 8月18日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時20分閉会を宣した。

2022年7月14日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会